秀明改

編　集
アンチカルト編集室
発行所
家族を新興宗教から守ろう
fujiyahoko@excite.co.jp

ダイヤモンドの奇跡

秀明会の支部で信者が拾った「ダイヤ」直径約５㎜

「このダイヤは、この世のものではない」

秀明資格者

神慈秀明会での奇跡体験にはダイヤモンドや金が出てくるというものがあり、私の妻も神慈秀明会の施設内を清掃奉仕中に『ダイヤモンドの奇跡』を体験している。

妻の登志子がダイヤモンドの奇跡を体験する前から、神慈秀明会内部ではかなり頻繁に同様の『奇跡』は起こっていたようで、そうした折には神慈秀明会の資格者が、『これは明主様があなたに下さった貴重なダイヤだから大切にしなさい』、『このダイヤはこの世のものではない、非常にめずらしいものです』との説明をしていた。

その日、登志子は『ご用』という労働奉仕で教団施設内の部屋を数名の信者とともに清掃作業をしていた。畳敷きの部屋を清掃中、登志子は一粒のダイヤモンドが畳の上に落ちているのを発見した。登志子は『誰かが落としたのかなー？』と思い、それを拾ってその施設内の資格者に届けた。それを受け取った資格者は『大きなダイヤモンドだねー。以前も同じようにダイヤモンドを頂いた人はいたけれど、もっと小さかったよ。これは明主様があなたにプレゼントしてくれたものだから大事にしまっておきなさい』と言って登志子にそのダイヤモンドをくれた。左上の写真がその「ダイヤモンド」である。

登志子は、話には聞いていたが、自分はそれほど熱心に活動している方でもないし、まさか自分がそのような奇跡を体験することになるとは夢にも思っていなかったので、非常に驚くとともに、神慈秀明会の奇跡は本当だという思いが一層強くなった。

リセット

秀明会ＯＢが作っている秀明信者のためのページもご覧下さい

エーッ！この奇跡、全部ウソだったの？

この件に関する詳細な内容が、
http://www.geocities.co.jp/Technopolis/9575/daiya.html
に、「ダイヤモンドの奇跡」と題して掲載されています。

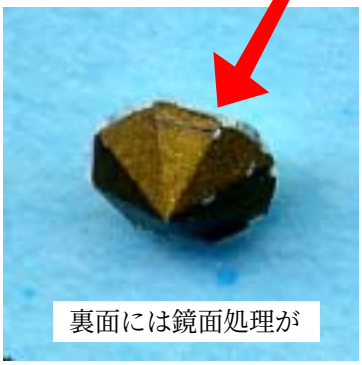
トーリターネットでダイヤレーンを購入してみると 一個一〇円で 同じダイヤが

上記秀明ダイヤをダイヤモンド鑑定士に鑑定してもらった。鑑定を終わった鑑定士はこう言った。

「これはダイヤモンドではありません。ダイヤ以外の宝石でもありません」。「これは装飾等に使用する強化プラスチックでできた作り物です。この石の裏面を見ると分かりますが、鏡面処理がしてあります。こうした鏡面処理は本物の宝石では行いません。作り物の場合はよりきらきら光るように見せるためにこうした鏡面処理をする場合があります。価値としては子供のおもちゃと同じといった程度です・・・」。

秀明では1個数千万円とか1億円とか言われていたものが、実はおもちゃだっとは・・・。

１個１０円のダイヤレーン



裏面には鏡面処理が

その後、手芸品店やインターネットで同様の模造ダイヤを探してみると、「ダイヤレーン」という装飾用ダイヤがあり、このダイヤの裏面は秀明ダイヤと全く同じ鏡面処理がされていた。価格は何と1個一〇円程度であった。

拾得されたダイヤモンドに対する神慈秀明会の対応はまことに不審なものがある。

誰かが落とした高価な本物のダイヤかも知れないのに、『いいものを拾ったね。あなたがもらっておきなさい』とは何という対応だろうか。この資格者の行為は『占有離脱物横領教唆』の罪になる。それに従ってダイヤを拾得した妻の登志子は『占有離脱物横領』の罪になる。

もっとも、このダイヤの素性をこの秀明関係者は最初から知っており、それが偽物と分かっていたのならばこの秀明関係者の対応もうなずける。